

家々で發會友を發し而して諸議會を導く形式に歸すべきを望む
好く發會友を發し而して諸議會を導く形式に歸すべきを望む

主 席 藤 野 野 矢

支 部 長 幸 田 謙 夫

編 集 部 長 藤 野 野 矢

編 集 部 員

編 集 部 員 藤 野 野 矢

編 集 部 員 藤 野 野 矢

編 集 部 員

編 集 部 員 藤 野 野 矢

編 集 部 員 藤 野 野 矢

編 集 部 員 藤 野 野 矢

編 集 部 員 藤 野 野 矢

編 集 部 員 藤 野 野 矢

編 集 部 員 藤 野 野 矢

財團法人協調會大阪支所

振ツタ、論旨ハ從來有リフレタル團結ノ必要ヲ説キタルモノデ別
段特記スルベキモノデハナカッタ。

記

神戸機械工組合員 田野善次郎

阪本喜三郎

阿森敷一

伊口金三(中止)

柴田富太郎(中止)

神戸合同労働組合員 青柿善一郎

神戸聯合會主事 木村鏡吉

神戸聯合會員 高藤秋之助

商船同志會長 岡誠志

大阪朝日新聞記者 岡誠志

演說會ノ入場料ハ組合員ハ無料其他ノ者ハ二拾錢ヲ收シタ

臨席警官正服二十六名、私服七八名